

人文學報

CXVI

特集 山本明コレクション

京都大學
人文科學研究所

2021

人文学報

116

特集 山本明コレクション

福家崇洋 上田学 編

京都大学人文科学研究所

2021年3月

目 次

特集 山本明コレクション

特集にあたって	福家崇洋	1
	上田学	
「山本明氏旧蔵コレクション(山本明社会藝能文庫)」について	高木博志	7
〈論文〉		
戦後初期地方文化運動と政治組織	立本紘之	11
——「全大阪映画サークル協議会」の事例から——		
山本明コレクション資料にみる『どっこい生きてる』(1951) 上映促進運動の実態	鷺谷花	37
岸旗江という女優	フィオードロワ・アナスタシア	53
——その売り出し方にみる1950年代「独立プロ映画」のイメージ戦略		
映画興行と映倫改組	今井瞳良	69
——太陽族映画問題をめぐって——		
二重の神話化：日本における『戦艦ポチョムキン』上映史	小川佐和子	85
山本明コレクションにみる 全神戸映画サークル協議会の地域性	上田学	107
映画「武器なき斗い」と戦後自主製作・上映運動	福家崇洋	121
青年の理想主義について	花田史彦	157
——映画『若者たち』とポスト高度成長期のサークル文化運動		

映画『祇園祭』を伊藤大輔の作家性から再考する ——「傾向映画」との接続と非接続	紙屋牧子	183
〈資料紹介・解説〉		
伊藤大輔『映画「祇園祭」——物語の輪郭——』	京樂真帆子	207
山本明コレクションの映画資料概要と整理方針	森岡洋史	249
全大阪映画サークル協議会機関紙目録		
(山本明コレクション映画資料目録より抄録)		269

『人文学報』投稿規定

1. 『人文学報』は、京都大学人文科学研究所が原則として年1回4月に刊行する学術誌で、人文科学諸領域に関する論文、資料紹介、書評などを掲載する。投稿原稿は原則として日本語で書かれ、日本語で初めて公刊されるものとする。
2. 本誌に投稿する資格を持つのは、共同研究班員や受け入れ研究者を含め、京都大学人文科学研究所に制度的に所属する者、および所属した者とする。ただし、編集委員会が適切と判断した場合には、これら以外の執筆者からの投稿も可とすることがある。
3. 投稿原稿の掲載の可否は、編集委員会が指名した専門家による査読にもとづいて、編集委員会が責任をもって最終判断する。編集委員会は、原稿受領後、2ヶ月以内に査読結果を投稿者に通知する。投稿論文は、(A)そのまま掲載、(B)修正のうえ掲載、(C)不可のいずれかに判定される。(B)の判定を受けた投稿原稿が、その後1ヶ月以内に編集委員会の要請を満たす加筆修正を行っていないと判断された場合は、掲載不可となることがある。
4. 投稿希望者は、5月末までに、仮タイトルと400字程度の要旨を編集委員会に提出する。投稿メ切りは8月末日とする。投稿原稿は、『人文学報』編集委員会宛に送付する。とくに枚数の制限を設けないが、論文は12,000～48,000字、書評は4,000～8,000字を目安とする。ただし、他の掲載論文との関係から調整を求めたり、制作実費を申し受ける場合がある。
5. 他雑誌への二重投稿についてはこれを禁ずる。
6. 原稿執筆にあたって、投稿者は後述の『『人文学報』執筆要領』にしたがう。
7. 図版、写真などを掲載する場合は、投稿者の責任において、あらかじめ著作権者から許諾を受けるものとする。
8. 投稿者は、最終原稿の①テキストファイルないしワープロソフトによる文書ファイル、②PDFファイルを編集委員会に提出する。電子データの提出は、電子メールへの添付ないし電子記憶媒体によって行うことができる。
9. 著者による校正は2回とする。
10. 原稿料は支払われない。ただし、希望する著者には本誌1部と抜き刷り30部が無料で提供される。
11. 『人文学報』の掲載原稿について、著者は複製権（電子化する権利）と公衆送信権（公開する権利）に関する許諾を京都大学人文科学研究所に与えたものとする。人文科学研究所は頒布の便を図るために、京都大学学術情報リポジトリを通じて掲載論文等を画像あるいはPDF等の形式で送信することができる。

『人文学報』執筆要領

1. 使用言語は原則日本語とし、原稿は A4 サイズ横書きとする。以下は日本語論文を想定した要領である。
2. 論文には、日本語（800 字程度）と欧文（200 語程度）の要旨を添付し、それぞれキーワードを 5 つずつ記す。
3. 注は文末注とし、本文とは頁をあらためて作成する。本文中の注番号は字肩に上付きで、1), 2) などと記す。
4. 本文・引用・文末注などの書式は各専門分野の慣行に従うこととし、特に規定しない。
5. 論文はいくつかのセクションに分け、各セクションの見出しにはアラビア数字で番号を付す。
6. 図表や写真の掲載を希望する際は、図表に関しては PDF ファイルを、写真に関しては、典拠となる電子データを別途提出する。それぞれに通し番号、表題、出典（該当する場合）を明記し、本文中の挿入箇所を通し番号で指示する。
7. 書評の場合は、対象となる著作の著者名、書名（副題、シリーズ名、巻名も含む）、刊行地、出版社、頁数、定価などを冒頭に記す。
8. 他の言語ですでに発表したものと内容が重なる場合は、冒頭の脚注でその旨明記する。
9. 執筆に関して質問があれば、編集委員会に問い合わせる。

『人文学報』編集委員会の宛先

606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学人文科学研究所『人文学報』編集委員会
電子メール：zinbungakuho@zinbun.kyoto-u.ac.jp

編集委員

福 家 崇 洋
上 田 学
池 田 さなえ
石 井 美 保
石 川 禎 浩
岡 田 暁 生
佐 藤 淳 二
高 木 博 志
高 階 絵里加
立 木 康 介

人文学報 第116号

(京都大学人文科学研究所紀要 第192冊)

2021年3月25日 印刷
2021年3月31日 発行 非 売 品

発行所 京都大学人文科学研究所
京都市左京区吉田本町

印刷所 明文舎印刷株式会社
印刷者 中村 仁
京都市南区吉祥院池ノ内町10

THE ZINBUN GAKUHŌ

JOURNAL OF HUMANITIES

Vol. 116

MARCH 2021

CONTENTS

Special Issue : the Yamamoto Akira Collection

On the Special Issue T. Fuke / M. Ueda
Introduction of the Yamamoto Akira Collection H. Takagi

Articles

Early Postwar Local Cultural Movement and Political Organizations
— From the Case of “the All Osaka Film Circle Council” — H. Tatemoto
Examining the grassroots promotion campaign for Dokkoi Ikiteru (Still I Live On)
through Materials in the Yamamoto Akira Collection H. Washitani
Promoting Actress Kishi Hatae
— 1950s Dokuritsu Puro Filmmaking and Its Image Policy A. Fedorova
Film Exhibition and the Reorganizaion of the Eirin T. Imai
The Double Mythization: A History of Screenings of Battleship Potemkin in Japan S. Ogawa
Exploring the Regionality of the All Kobe Film Circle Council through
an Analysis of the Yamamoto Akira Collection M. Ueda
“Unarmed Struggle (Bukinaki-Tatakai)” and the Independent Film Production
and Four Wall Distribution Project in Post-War Japan T. Fuke
The Idealism of Young People : “Wakamonotachi (The Young People)”
and The Cultural Movement in the Age of Post High Economic Growth F. Hanada
Reconsideration of *Gion Matsuri* from the Perspective of Daisuke Ito’s Authorship :
Connections and Disconnections with ‘Keiko-eiga’ (tendency films) M. Kamiya

Introduction and Explanation of Research Materials

Introduction of Research Materials : The Summary of the movie “Gion Matsuri”
written by Daisuke Ito himself M. Kyoraku
Outline of the Yamamoto Akira Collection and our archiving policy H. Morioka
Catalogue of the bulletins of the All Osaka Film Circle Council

Published

by

THE INSTITUTE FOR RESEARCH IN HUMANITIES
KYOTO UNIVERSITY

ISSN 0449-0274